

30年度 事業報告書

30年4月1日から31年3月31日まで

特定非営利活動法人シニア総合研究協会

1 事業の成果

- ◇ 平成27年4月にゆうゆう荻窪東館の管理・運営を杉並区から再受託し、4年が経過しました。杉並区で進める地域コミュニティづくりに向け、当館として区民のために何が出来るかを念頭に館運営に取り組んでいます。
- ◇ 入館者数は18,54名、協同事業への参加者は6,747名といずれも過去最多人数を記録しました。課題であった健康づくり分野においても、参加者が増加し、「いきがい学び」「ふれあい交流」「健康づくり」の3分野をバランスよくご提供できました。
- ◇ 荻窪東保育園との交流会は本年も2度開催し、好評でした。地域住民向けの日曜講座は6回開催し、いずれも大勢のご来館がありました。当館の講師陣は地域団体の催しに出向き、地域との交流を図っています。
- ◇ 杉並区委託共同事業の「認知症予防教室」は過去13年間毎年受託し、当館の中核事業となっています。今年度は10名の修了生を輩出しました。修了後は、引き続き地域活動のメンバーとして次のステップを踏み出しています。
- ◇ 新役員を3名補強し、運営体制が強固となり、スムーズな運営と、収支構造も安定しました。

2 事業の実施に関する事項

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲・人数	支出額(千円)
地域社会参加に関する啓発を通じた 社会教育事業	地域社会への実質的新規参入者に対して「地域への軟着陸」の意義の理解を促進し、地域住民としての充実に向けて活動することへの動機付けをはかる。「読み聞かせ入門教室」は、確実に成果を積み上げてきている。	4～3月 各月1～3回	区立 ゆうゆう 荻窪東館他	4人 〃	杉並区の退職者・転入者 360人	361
社会活動に関する 情報提供事業	地域への理解を深め、地域での仲間作りを成功させるための学習機会としてのさまざまな場、を開設・運営する。	4～3月 随時	区立 ゆうゆう 荻窪東館他	3人	杉並区の退職者・転入者 215人	77
新しい役割・課題の発見と確定に伴う 研究・学習機会提供事業	自分自身の役割・課題を絞り込み、それぞれの目的に添った団体の結成を意図する人への支援を念頭に置きながら多彩なテーマのサロンを開設・設営する。2タイプあり、一つはNPOメンバー自身が講師やファシリテーターを担当するもの、もう一つは、専門講師を招聘して運営するものである。	4—3月 月45回程	区立 ゆうゆう 荻窪東館他	35人	杉並区の退職者・転入者 5,981人	4,565
社会参加に関する 普及啓発事業	積極的に社会参加しようとする人のための呼びかけを行うために、ホームページやチラシ配布・DM郵送など。	4～3月	区立 ゆうゆう 荻窪東館	6人	上記事業参加者を含め、 約6,600人	1,172
行政の施設の運営管理受託事業	杉並区立ゆうゆう荻窪東館の管理運営	4～3月	区立 ゆうゆう 荻窪東館	6人	施設利用者 17,709	7,380